

(別紙5)

整理番号 2017P-056
補助事業名 平成29年度 国内スポーツ競技力向上のための事業 補助事業
補助事業者名 公益財団法人 松山市体育協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

①まつやまスポーツフォーラム2018

トップアスリートとのふれ合いにより、競技力の向上はもとより、世代を問わずスポーツに対する興味・関心・理解を深め、自発的なスポーツ活動につながる契機とし、次代を担う子どもたちの夢や希望の醸成に繋がることを目的とする。

②キッズスポーツプロジェクト事業

多種多様なスポーツの体験を通じ自分に合った種目を発見し、今後のスポーツ活動のきっかけづくり、子どもたちの健康な体と豊かな心の成長を促し、集団行動を通じた自主性、積極性、社会性等の習得を目的とする。

(2) 実施内容

①まつやまスポーツフォーラム2018

<http://m-taikyo.or.jp/publics/index/117/%23page-content>

平成30年3月18日にゲストとしてノルディックウォーキングの指導・普及に注力されている荻原健司氏を招致。ウォーキングが共通する本協会の実施事業「早春ふれあいウォーク」を同日開催した。



②キッズスポーツプロジェクト事業

小学校1年から3年生までを対象に、8競技種目（サッカー、ラグビー、エアロビ、スポーツチャンバラ、体操、オリジナル、テニス、陸上）を1回あたり2種目、合計10回開催した。

(別紙5)



サッカー



スポーツチャンバラ



テニス



エアロビ

2 予想される事業実施効果

①まつやまスポーツフォーラム 2018

選手個々のレベルアップ・指導方法の改善等に起因した競技力の向上のほか、市民スポーツのスポーツに対する理解が深まる。また、興味・関心度の向上も図られ、愛媛国体終了後もスポーツとの向き合い方を考える契機ともなり、各種目や地域におけるスポーツの発展に寄与する。

②キッズスポーツプロジェクト事業

色々な種目のキッズスポーツを体験することにより、体を動かす楽しさや、運動能力や反射等の発達を促進し、ケガをしにくい体づくりを目指しながら、自分に合った種目を発見し、今後のスポーツ活動のきっかけになる。また、礼儀作法やマナーなど社会性の習得、集団行動での自主性・積極性を伸ばし、健康な体と強く豊かな心を育み、トップアスリートを生み出すきっかけとなることが期待できる。

